

正の数・負の数（絶対値と数の大小）

組 番 名前

1 次の数の絶対値を答えなさい。

- ① +10 ② -4.5 ③ 0 ④ -1.4 ⑤ $+\frac{2}{7}$ ⑥ $-\frac{4}{3}$
- 10 4.5 0 1.4 $\frac{2}{7}$ $\frac{4}{3}$

2 次の数を答えなさい。

- ① 絶対値が5である数 ② 絶対値が $\frac{1}{4}$ である数 ③ 絶対値が6.4である数
- 5, -5 $\frac{1}{4}, -\frac{1}{4}$ 6.4, -6.4

3 次の2数のうち、大きい数はどちらですか。また、絶対値が大きい数はどちらですか。

- ① -3, 2 ② -5, -3
- 大きい数 2 大きい数 -3
- 絶対値が大きい数 -3 絶対値が大きい数 -5

4 次の□にあてはまる不等号を書きなさい。

- ① $0 \square +3$ ② $+4 \square -4$ ③ $-2 \square 0$ ④ $-8 \square -9$
- ⑤ $-\frac{1}{5} \square -\frac{2}{5}$ ⑥ $-2.6 \square -2.1$ ⑦ $-9 \square -7 \square 1$

5 次の問いに答えなさい。

① 絶対値が2より小さい整数をすべて書きなさい。



② 絶対値が5より大きく、8より小さい整数をすべて書きなさい。



6 次の3つの数の大小を、不等号を使って表しなさい。

- ① 0, 6, -2 ② -3.6, 7.2, -2.8 ③ $-\frac{7}{12}, -\frac{2}{3}, -\frac{3}{4}$
- $-2 < 0 < 6$ $-3.6 < -2.8 < 7.2$ $-\frac{3}{4} < -\frac{2}{3} < -\frac{7}{12}$